

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・取得の予定はなし			3.9			6	7						12	13.3	14	15		
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	長野県SDGs推進企業登録制度に参加。														12.6				
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・事務所、廊下、倉庫の照明をLDE化済み。														7.2		13		
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・請求書の電子化、文具削減、紙・プラスチック代替の新素材へ変更対応済み。														12.2	13	14	15	
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に明記し社内に周知している。																	16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に明記し社内に周知している。 ・会議・研修等により各種法令の遵守が徹底されている。																	16	
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	【予定】特許、商標権等の知的財産権を管理していく											8.2 8.3	9						
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・業務の中で周知している。保管場所は施錠し保管している。 ・業務上知り得た情報は厳格に管理している。																	16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	取り扱い無し																		16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・一部文書により、取組み状況の確認を行っている。また、お互いに情報交換し共に取り組んでいる。 ・顧客要望毎に各仕入メーカーへの確認を実施している。							5			8		10		12	13	14	15 16 17	
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・必要に応じてMSDS,ROHS対応依頼している。 ・メーカー仕入れ商品の抜き打ちチェックを行い、品質、安全性を確保する仕組みがある。			3.9												12.4			
29	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・要望やクレームは原因分析し、改善している。											9							
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・仕入れ商品の厳密な選定をしている。							6								12	13	14	15
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・SDGsに取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域に密着した営業に努めている。 ・会社周辺の清掃活動を定期的に行っている。				4					9		11	12		14	15		17
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・従業員各自が積極的に地域行事に参加できるよう配慮している。地元地域の清掃に参加している。 ・商品を災害発生地域等に寄付している。				4							11			14	15		17
34	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・地域の人材を雇用している。 ・地域に密着した営業を行っている。								8	9		11	12	13				
35	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・月一回の全体会議、週一回の営業会議にて情報を共有し実行できているか確認をしている。							8	9									17
36	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・会議等で法令遵守を周知しており、各種法令の遵守が徹底されている。 ・介護保険法に基づき県へ提出済み。																	16
37	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・社長が全体を総括、部署毎に管理者を設置している。 ・緊急事態には役員会で対応する体制を構築済み。 ・役員会を中心に本部を立ち上げている。																	16
38	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・ステークホルダーの特質を把握し対話を心掛けている。 ・役員会を中心に本部を立ち上げている。															16	17	
39	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・リスクを特定し適切に行動できるよう体制を整備済み。																	16
40	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・SDGs達成に向けた経営方針に基づき取り組んでいる。																	16
41	【事業継続】 ・事故や灾害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・介護保険法に遵守し事故、災害の緊急対応のため、BCPを作成中。								9		11		13			16		
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・社内研修などにより、継続的な経営幹部育成を実施している。介護保険法の書類提出済み							8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
リサイクル段ボールの再利用	・納品時の段ボール再利用												12		14	15		
残さず食べよう。30.10（さんまる いちまる）運動	会食、宴会時での食べ残しを減らす 1. 注文の際は適量を注文する 2. 乾杯後30分間は席を立たず料理を楽しむ 3. お開き前10分間は自分の席で料理を楽しむ																	
全社員のSDGsへの取り組み	・SDGs活動	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 - ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるばし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）